

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年9月6日

リコール届出番号	1935	リコール開始日	平成19年9月7日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 福井 威夫		〔 問い合わせ先：お客様相談センター 〕 TEL 0120-112010	
不具合の部位（部品名）	①電気装置（制動灯スイッチ） ②速度計（制御用コンピュータ）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①かじ取り装置のテレスコピック機構（ハンドルの位置を前後にスライドして調整できる機構）に塗布する潤滑剤の量が多過ぎたため、潤滑剤の油分が制動灯スイッチに滴下するものがある。そのため、スイッチ接点部の発熱により当該接点部に絶縁物が生成されて導通不良となることから、制動灯及び補助制動灯が点灯しなくなり、シフトレバーがパーキング位置から動かなくなるおそれがある。 ②速度計等を制御しているコンピュータのプログラムが不適切なため、イグニッションスイッチをオフにした後、特定の時間でイグニッションスイッチをオンにすると、速度計の駆動処理が行われないことがある。そのため、速度計等が作動しなくなるおそれがある。			
改善措置の内容	①全車両、制動灯スイッチ一式と電気配線側コネクタを新品と交換するとともに、電気配線側端子を清掃し、制動灯スイッチカバーを追加する。 ②全車両、速度計一式を対策品と交換する。			
不具合件数	①111件 ②44件	事故の有無	①②なし	
発見の動機	市場からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.1935のステッカーを貼付する。</li> </ul>			

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	DBA-FD1	シビック	FD1-1000005～FD1-1009900 平成17年8月17日～平成18年9月2日	9,896	①
			FD1-1100001～FD1-1101849 平成18年9月13日～平成18年12月25日	1,849	
			FD1-8000001～FD1-8000147 平成18年3月17日～平成18年8月11日	147	
			FD1-8100001～FD1-8100108 平成18年10月6日～平成18年12月8日	108	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対 象車の台数	備考
ホンダ	DBA-FD2	シビック	FD2-1000009～FD2-1000379 平成18年2月17日～平成18年8月31日	371	①
			FD2-1100001～FD2-1100241 平成18年9月20日～平成18年12月23日	241	
	DAA-FD3	シビック ハイブリッド	FD3-1000005～FD3-1007223 平成17年9月9日～平成18年9月2日	7,219	
			FD3-1100001～FD3-1103050 平成18年9月19日～平成18年12月27日	3,050	
	DBA-RN6	ストリーム	RN6-1000022～RN6-1024874 平成18年7月6日～平成18年12月27日	24,841	①40,218 ②34,326
	DBA-RN7		RN7-1000012～RN7-1003286 平成18年7月7日～平成18年12月23日	3,275	
	DBA-RN8		RN8-1000006～RN8-1010757 平成18年7月6日～平成19年1月10日	10,732	
	DBA-RN9		RN9-1000005～RN9-1001374 平成18年7月13日～平成18年12月23日	1,370	
	(計7型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成17年8月17日～平成19年1月10日	(計63,099台)	①63,099台 ②34,326台

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。